



輝く酒々井を創るのは…あなたかも！

一步踏み出すきっかけは『しすい青樹堂』から！

しすい青樹堂(公民館主催事業)は「つどい」「まなび」「つなぐ」を合言葉に、生きがいを持ち、郷土愛を育み、住み良いまちづくり、仲間づくりを念頭に、実践者の主役になることを目標としています。

平成14年から始まった「カレッジコース」が、平成25年に「しすい青樹堂」として再編されました。1年生で基礎講座「しすい学」や「まちづくり」等、2年生で一般教養を高め「まちづくり」を共に実践する仲間づくり等を目標に、講座が開設されています。これまでにタウンカレッジ215名、しすい青樹堂24名、青樹堂師範塾8



名の卒業生を輩出しています。卒業後には、代表的な活動として、ふるさとガイドの会、酒々井紙芝居の会、しすいカレッジクラブ、パソコンレッスンSMS会、おもちゃ病院等があります。

行政と連携した活動には、日本語教室、災害対策、健康ウォーキング等の他に、レンタサイクルの会が立ち上がり様々な視点で「まちづくり」に参加されています。しすい青樹堂で学んだ皆さんが、自分の持てる力と、青樹堂で学んだ力を統合し、活動されている姿は素晴らしいものがあります。

最後に、「実践者自身が、何よりも楽しんで、生き生きと活躍

している姿が、輝いていることに尽きる」と結んでいます。みなさんも「しすい青樹堂」で学んでみませんか。



※「青樹堂」とは、幕末から明治にかけて酒々井町に実在した石井平兵衛氏が開いた寺小屋の名称です。

問：酒々井中央公民館



『退職後は地域貢献をしよう！』

ブルドックス 長縄 忠孝さん



酒々井地域の防犯パトロール「ブルドックス」の長縄忠孝さんは、退職後は地域での活動をしようと考えていたそうです。自治会活動で「ブルドックス」の存在を知り、入会して12年になります。平成17年頃、全国的に小学生の登下校時の事件、事故が多発していることに心を痛め、小学生の見守り活動としてスクールガードをスタートさせ、その中心的メンバーとして活動しています。

旅行中、心筋梗塞で1ヵ月ほど入院した時に、子供達や保護者、先生達から300通を超える励ましの手紙、千羽鶴が送られて来たときには、嬉しさと病院のベッドで一人泣きした、そんなエピソードも今の活動の大きな力となっていると笑みを浮かべられた。今では、体調も回復、大きな声で挨拶したり、子供達と心を通わす喜び、さらには規則正しい生活、健康管理、またメンバーとの情報交換も活動したことで得られていると毎日の生活の張りとなっているのだなあと取材を通して感じました。

国指定史跡 本佐倉城跡



本佐倉城跡見学会の様子

平成10年9月、千葉県で初めて国の史跡に指定された中世(戦国時代)の城跡です。城郭全体の面積は、35万平方メートルで東西700m、南北800mの規模です。

築城は、文明年間(1469~1486)に17年の歳月をかけて千葉輔(すけ)胤(たね)によって行われました。当時は佐倉城として下総国の政治、経済、文化の中心として栄え、約100年間9代の城主により治められていました。

中でも、第三代(千葉城時代からは21代)城主の千葉勝(かつ)胤(たね)は、文武両道に優れ城下の整備、改革を積極的に進め、城下繁栄

の基礎築きました。酒々井のマスコットとして人気の「勝っタネ!くん」は、この勝胤に由来するものです。

また、天正18年(1590)豊臣秀吉の小田原(北条氏)征伐の際に、千葉氏は、小田原(北条氏)に味方し北条氏と共に敗れ滅亡しました。その後、徳川家康の家臣土井利勝が城の拠点を佐倉の鹿島へ移し、本佐倉城は完全に廃城となりました。現在、本佐倉城跡は、町の「生涯学習」で学んだ卒業生を中心に結成された「酒々井ふるさとガイドの会」の皆さんがガイドに当たっています。

この酒々井の観光スポットをまだ訪れていない方、是非一度訪れて見て下さい。城跡周辺の散策コースも四季の草花や木々の緑が豊富で心を癒されるコースです。城跡見学と併せて散策下さい。1週間前までに酒々井町教育委員会生涯学習課又酒々井ふるさとガイドの会に申し込みればガイドは雨天でない限り何時でも一人から無料でガイドを行っています。

酒々井町教育委員会生涯学習課 ☎043-495-5334

酒々井ふるさとガイドの会 ☎043-496-6502(山本)



おじゃま
します!

活動体験

第10回新酒祭に参加して

第10回目の節目となる新酒祭に、ボランティアの立場で参加お手伝いし、改めて「新酒祭」の凄さ、魅力、酒々井の住民パワーを強く感じました。11月22日の開催にむけて、8月頃から様々な準備が始まっています。10回目ということで役割分担や

手配はスムーズ、細やかな心配りをして、祭りを成功に導いているようでした。

開催の都度実施されるアンケートでの来場者の意見を、祭りに反映させた謙虚な姿勢も、住民が創りあげる祭りの特徴でしょう。

私は前日の準備と当日の手伝いで、その配慮やすいすい倶楽部のメンバーの打ち解けた心の通う側面も垣間見え、長く続いてきた祭りの証と確信しました。つながる『絆』が酒々井にはまだまだあるぞ!と嬉しい気持ち。是非この気持ちを、皆さんにも体験してもらえるように、ボランティア参加や活動メンバーになっていく事を呼びかけていきたいと思ひます。



ミニコミ紙に「新酒祭」が掲載

第3回 輝く創年とコミュニティ・フォーラム 「創年が地方を創生する」を振り返る

平成27年11月8日に
開催されました。

少子高齢化が進む中、毎年約1%ずつ高齢化が進み、医療費が増加、財政を圧迫することが想定される中、これを軽減するには、健康年齢を平均年齢に近づけることだと考えます。

解決策の一つとして、リタイアされた方々が持つパワー（知識、知恵、経験、時間）を、まちづくりに活かして頂き、参加することで、社会貢献の楽しさが実感でき、再度社会進出することから積極性や自立性が生まれ、これらの相乗効果によって健康年齢が高くなり医療費の軽減が図られることを期待し「創年のフォーラム」が開催されました。また、このフォーラムがまちづくり活動に参加される動機付けとなり、コミュニティや行政に対する関心を持ち「自分たちで出来ることは自分たちでやる」という意識の向上につながることを期待し「創年が地方を創生する」というサブタイトルを設け、分科会も「人と人を結び

つける地域活動の実践」というコンセプトで同時開催。

分科会は「観光・地域資源の発掘と活用」「若者がつくるまちづくり」「創年の学びを生かしたまちづくり」「子育て支援・子供が主役のまちづくり」の4分科会を開催し、それぞれの分科会では、各地でまちづくりに貢献され、活躍されている方々の素晴らしい発表を聞くことができました。この分科会に参加された方々からは、「まちづくりに関わり自分を活性化したい」「高齢化社会に向かって今後、どう対処するか?」「沢山の人の知りあうことができた」「今後どのように社会参加するか?」等、アンケート結果からも伺い知ることができました。



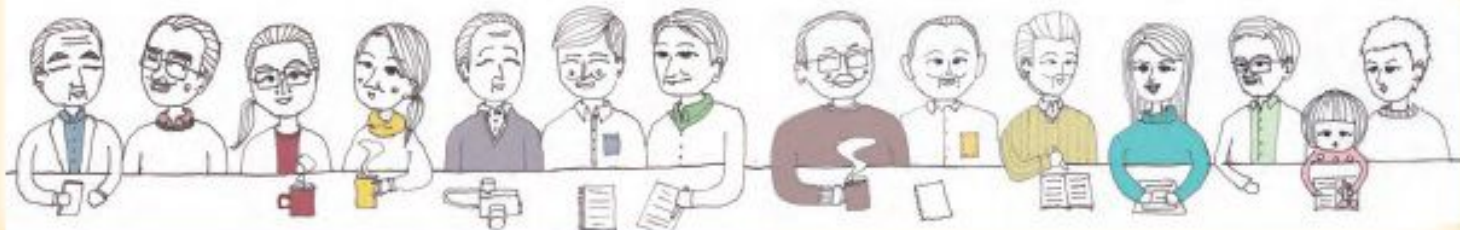
NPO法人 輝け酒々井まちづくり研究会のメンバー紹介

NPO法人としての活動が始まって約一年半が経ち、活動の実績も少しずつ出来てきました。

現在13人+1のメンバーで毎月2回の集まりを設け活動しています。

メンバーは経歴や年齢もさまざまです。主婦として家を守ってきた人、仕事を引退した人、まだまだ現役の人、町の議員さん、子育て中の人・・・「まち」と関わるグループとして、いろんな世代や立場の人がいることは、広い視野をもてるという一つの強みです。諸先輩方の人のネットワークの広さきめ細かな段取り力に驚かされる一方で、若い世代や子供たちのアイデアや感覚もまた必要です。

さまざまな世代が普段の生活で関わり合いながら、「まち」を在りたい姿を「まち」のみんなが考える。避けては通れない時代だし、そのきっかけづくりをこれからも行いたいと思います。



駅文庫のリニューアル＆『まちの交流スポット』の開設

JR酒々井駅文庫15周年を記念して、本棚をリニューアル、利用しやすい駅文庫になりました。運営に携わってきたボランティアも高齢化、新しいメンバーも募集しています。

合わせて、住民活動の推進を目的に『まちの交流スポット』を当会が開設、憩いのスペースとしてもご利用頂けます。毎週土曜日(10時～12時)常駐する予定です。団体相互の交流やまちづくりの一層の拡大と活性化に是非ご利用下さい。詳しくは、事務局までお問い合わせ下さい。

開設記念セレモニーのご案内 オープニングイベントを開催します。

日時*2月27日④ 10:00～14:00

場所* JR酒々井駅 駅文庫前

内容* 10:00～オープニングセレモニー

10:15～ミニコンサート

●開設祝として『揺る舞い甘酒』

(飯沼本家の酒粕で作った心も温まる甘酒です)

●同時開催:活動団体による酒々井手作りショップ

15年間で約3万冊の本が
寄贈され、延べ約10万人の
方が利用しています



日本とモンゴルの春 伝統の弦の響き

最高の演奏が織りなす珠玉のしらべ

2016年3月13日⑤

13:30開場 14:00開演

プレミアム酒々井文化ホール

千葉県印旛郡酒々井町中央台3丁目4番1

JR成田線(快速成田線行き)酒々井駅西口下車徒歩10分

チケット●前売り券2,000円

当日券2,500円



Spring Concert

木田 敦子*ウルゲン

平成27年度
町民交流事業

琴と馬頭琴が奏でる若草の香り

『琴』と馬頭琴が 奏でる 春のコンサート

琴

・六段の調べ
・千鳥の曲 他

馬頭琴

・ボルシギン草原
・思 他

琴と馬頭琴の合奏

・スーホーの白い橋
・春の海
・花は咲く 他

※演奏曲は変更になる場合があります

前売り券発売中

販売場所

*酒々井まがり家

(酒々井町 高橋106 / 043-496-1001)

*大谷屋酒店

(酒々井町 東酒々井1-171 / 043-496-4554)

*カフェひだまり

(酒々井町 中央台2-25-1 / 043-496-8307)

*スガコーヒー

(成田市 横街1-45-2 Y&Rビル3F / 0476-37-5450)

*回転木馬

(成田市 王子台3-27-10 / 043-489-0618)

主催

NPO法人輝け酒々井まちづくり研究会

FB: <https://www.facebook.com/kagayake.shitsui>

Mail: kagayake.shitsui@gmail.com

連絡先: 080-2566-3233 (山本) 090-5801-8397 (松山)

共催: 酒々井まちづくり研究会

編集後記

前回発行の「シスイッチ3号」でご紹介した、各種イベントはどれも盛況の内に無事開催されたようです。少しでも皆様のお力になれたのであれば嬉しいことです。今年も更にパワーアップして活動して参ります。輝け酒々井まちづくり研究会は、まちづくりの支援をしています。ご意見、ご感想、ご質問等がございましたら、【NPO法人 輝けまちづくり研究会】事務局までお問い合わせ下さい。

問: NPO法人 輝けまちづくり研究会 ☎080-2566-3233(山本)